

中国マイツ 通信

2024 年中国経済のゆくえは如何に??

皆さん明けましておめでとうございます!! 今年も中国の最新情報満載の中国マイツ通信を配信して参りますので何卒宜しくお願いします。

2024 年 OECD の経済成長見通しは、資本主義国家と社会主義国家の経済デカップリング、ロシアのウクライナ侵攻の長期化、イスラエルとハマスの戦争の影響で、次の通り 2023 年より鈍化する予想です。

国家	2023 年度	2024 年度
世界全体の GDP	3.0%	2.7%
中国	5.1	4.6
日本	1.8	1.0

中国も 5.1%から 4.6%にダウンの予測です。2023 年 9 月、3 年 8 カ月ぶりに上海の地を踏みましたが、全てが順調に進んでいた中国経済が大きく変化した事を肌で感じました。

一番大きな原因は、恒大集団や碧桂园集団に端を発した不動産への影響で将来の不透明感が消費も買い控える動きになっています。

2024 年のポイント

インフラ投資、不動産投資成長モデルからの脱却!!

But!! 消費の買い控えは起こっているものの、本当に欲しい物、使いたい物は堅調に売れていると感じています。

具体的には

1. 高価格帯の EV 車は堅調に販売増!!
2. ユニクロや良品計画も売上を伸ばしている!!
3. ファーウェイの新型スマホは販売好調で品薄!!

では、2024 年日系企業は中国戦略を如何に立案するか?

「双循環」(内需拡大⇒内外投資の拡大)戦略で所得倍層!!

- ① 内需主導型の成長!! (消費の拡大⇒中国人にフィットした製品)
- ② 自給自足の強化⇒輸出!! (製品の内製化、食料、農業の自給⇒日本企業と共生して製品を輸出)
- ③ 世界の中国依存度の向上(自動運転、健康ビジネス、中国製品のブランド確立)への協働!!

従来型モデルでは立ちいかなかった日系企業の再編成が迫っているのでは!!



wechat アカウントはこちら

～お問い合わせはマイツまで～

※ 2024 年 1 月号は上海通信・大連通信・華南通信の統一号となっております。